

[2019 年度]
繊維製品品質管理士試験

[V] 論文

◆注意◆

1. 問題は開始の合図があるまで開かないでください。
2. 開始とともに、受験番号と氏名を必ず解答用紙に記入してください。
3. 問題用紙に解答用紙が1枚はさみこんであります。解答用紙が入っていない場合、または2枚以上入っている場合は申し出てください。
4. 解答は、解答用紙の表にだけ記入し裏には書かないでください。また、矢印に沿って横書きで書いてください。
5. 解答は、600字から800字で記入してください。
6. 解答用紙は、書き損じても再交付しません。十分気をつけて解答してください。
7. 問題用紙の余白は下書きに使ってください。
8. 印刷が不鮮明な場合は申し出てください。ただし、問題に関する質問は一切受け付けません。
9. 解答を書き終えても、また、試験放棄しても試験が終わるまで退室できません。
トイレに行きたくなった場合、あるいは気分が悪くなった場合は、手をあげて監督者に申し出てください。
10. 試験終了後は、指示があるまで着席のまま待機してください。
11. 試験中、顔写真と照合のため監督者が回ってきたときには顔をあげてください。
12. 試験会場内は禁煙です。

次の論題に対して、600～800 字で答えなさい。

[論 題]

2015 年に国連で採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」では地球規模の様々な課題を明らかにし、17 の開発目標が設定された。このような背景から、繊維製品においても人や地球環境への配慮を行ったサステナブル (持続可能な) 社会への取り組みが求められている。

たとえば、環境に配慮した新素材の開発、循環型社会を意識した衣料の 3 R (リデュース、リユース、リサイクル)、染色工程での使用薬剤・排水の環境への配慮、さらに製造工程、販売やクリーニングにおける省資源、省エネルギー対策などがあげられる。

繊維製品品質管理士の立場から、製品の企画、製造、販売、消費の中で考えられる環境に配慮した方策について、具体的に 1～2 例あげ、あなた自身の考えを述べなさい。

〈以下の余白は下書きに使って下さい〉

